

# まちづくりニュース

南岩国駅前地区においては、昭和29年に土地区画整理事業が都市計画決定されて以降、長期未着手となっていることから、土地区画整理事業を廃止し、現在のまちなみを活かしたまちづくりを検討しているところです。

今回の意見交換会では、「まちづくりの整備素案（補足説明）」「将来のまちのイメージ」について説明を行い、皆様からご意見を伺いました。その説明内容と会場でいただいた主なご意見等について、お知らせします。

## 「南岩国駅前地区まちづくり意見交換会（第4回）」を行いました

- 開催日： 令和4年6月3日（金）・4日（土）
- 場所： 南岩国供用会館
- 出席人数： 3日 23名（15時～ 14名、19時～ 9名）  
4日 10名（10時～ 7名、14時～ 3名）
- 意見交換会内容



### ①まちづくりの整備素案について

- ・整備計画に関する補足説明

### ②将来のまちのイメージについて

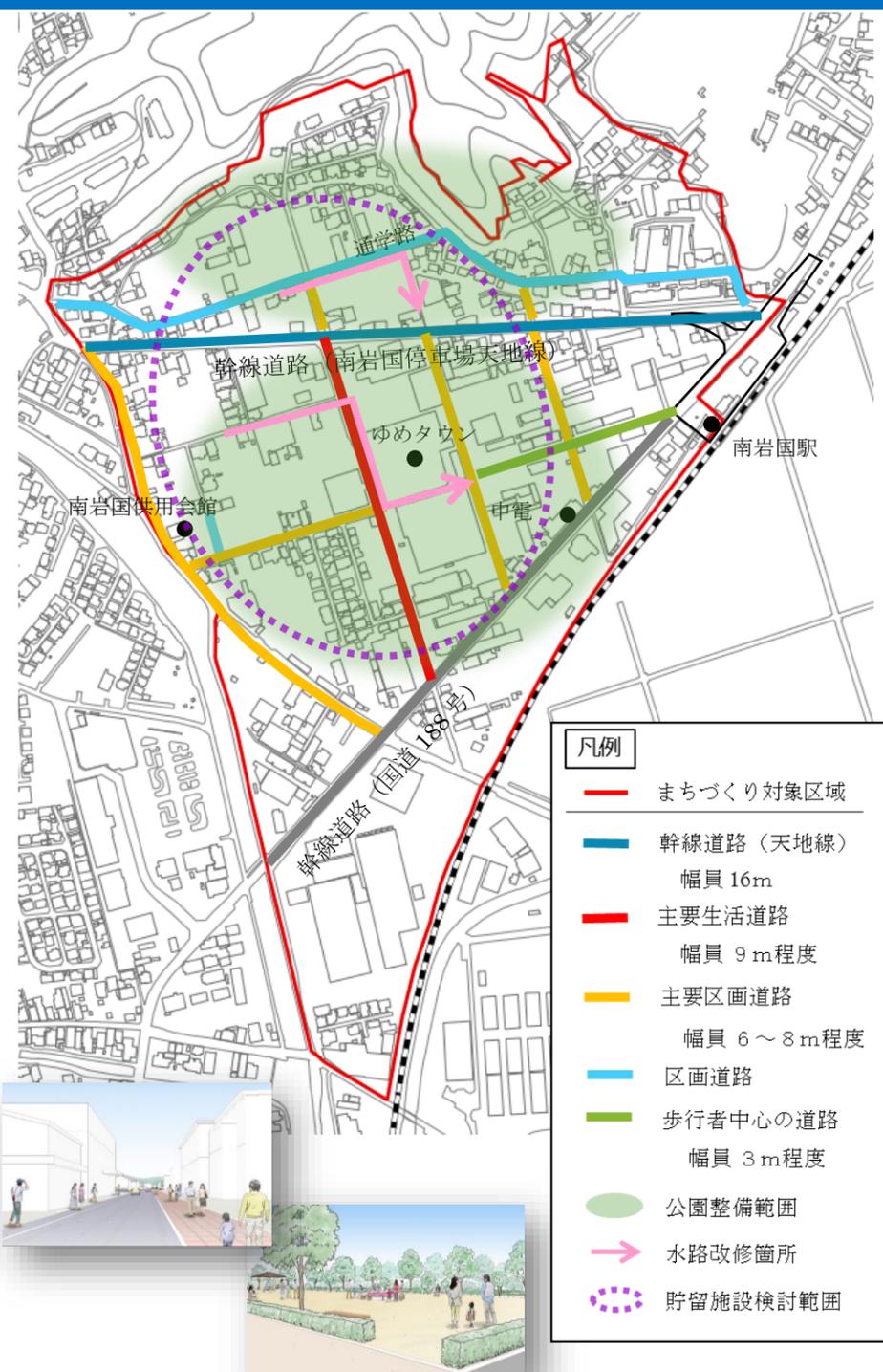
### ③今後の流れ



※当日配布資料については、市ホームページにて閲覧できます。

# まちづくりの整備素案について

## まちづくりの整備素案（全体図）



これまでの意見交換会でお示してきた道路や公園、雨水排水対策を1枚の平面図にまとめてみました。



## 道路整備について（補足説明）

区画道路（通学路）について、車の速度抑制の対策イメージに関して、実際の対策事例のご紹介をしました。



対策事例1  
イメージハンプ（麻里布町）



対策事例2  
狭さく（愛知県稲沢市）



出典先：国総研 道路交通安全研究室  
生活道路におけるハンプ・狭さく設置事例集 2019

## 雨水排水対策について（補足説明）

前回の意見交換会でご意見いただいた内容に関して、補足説明しました。

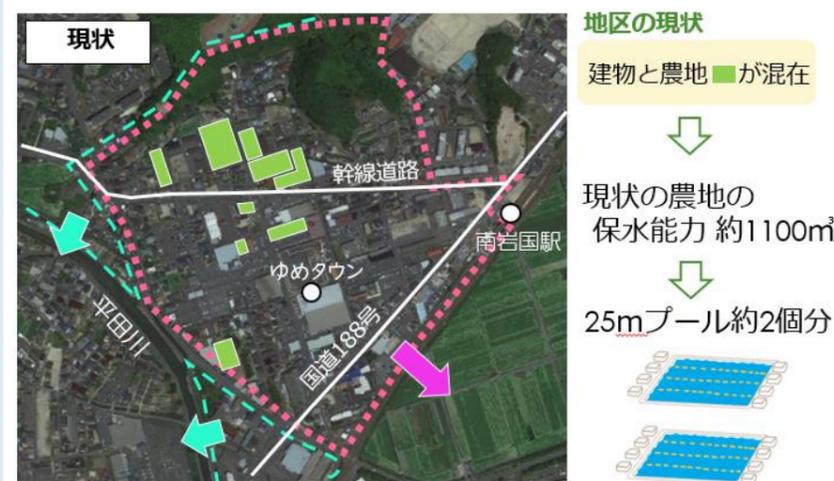
### 補足説明内容

ご意見① 「今後、現在の農地が減る可能性があることを考慮しているのか？」  
→ 回答；今後、農地が減ることも考慮して貯留施設を検討していきます。

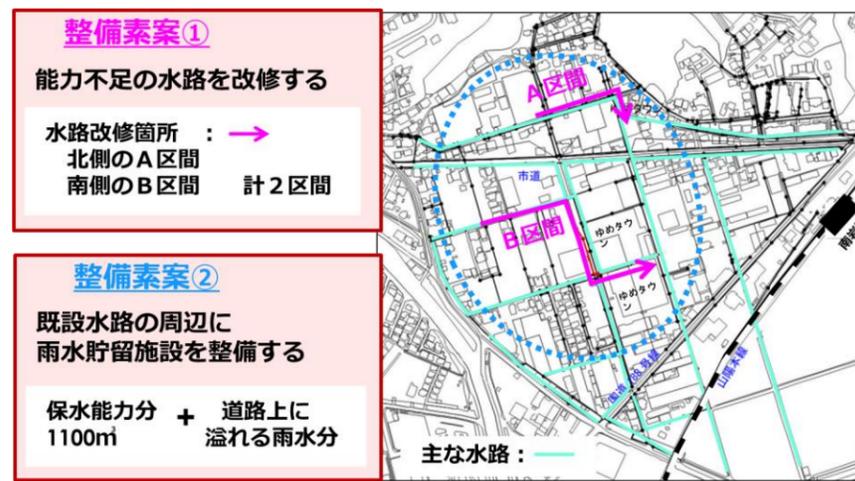
ご意見② 「貯留施設の規模はどのくらいになるのか？」  
→ 回答；現在の農地の保水能力分 約 1100m<sup>3</sup> + 道路上に溢れる雨水分



## 地区内の農地と保水能力の現状について



## 雨水排水対策としての整備素案（まとめ）



# 将来のまちのイメージについて

新しい「まちづくり計画」では3階建て以上の建物も建築可能となります。

皆さんと一緒に「新しいまちづくり」に取り組んでいくために、4つのゾーンに分けて、目指したい将来のまちのイメージについて共有しました。



## 【商業ゾーンの将来のイメージ】

現状

- ・駅舎が新しくなり、駅前広場も整備予定。
- ・国道188号の沿道には店舗が並び、大型施設もあるため地区外からも多くの人買い物が訪れている。
- ・安心して歩ける歩行空間の整備は十分とは言えない。

将来

住む人も訪れる人も増え、より一層、駅前としてふさわしい賑わいのあるエリア

## 【住居ゾーンの将来のイメージ】

現状

- ・集合住宅なども近年増えている。
- ・ゾーン内には通学路があり、歩行者や自転車が多い。
- ・公園がなく、子供たちが遊ぶ場所は不足している。

将来

戸建て住宅やアパートが立ち並び、快適で落ち着いたエリア



戸建て住宅やアパートが立ち並ぶまちなみのイメージ

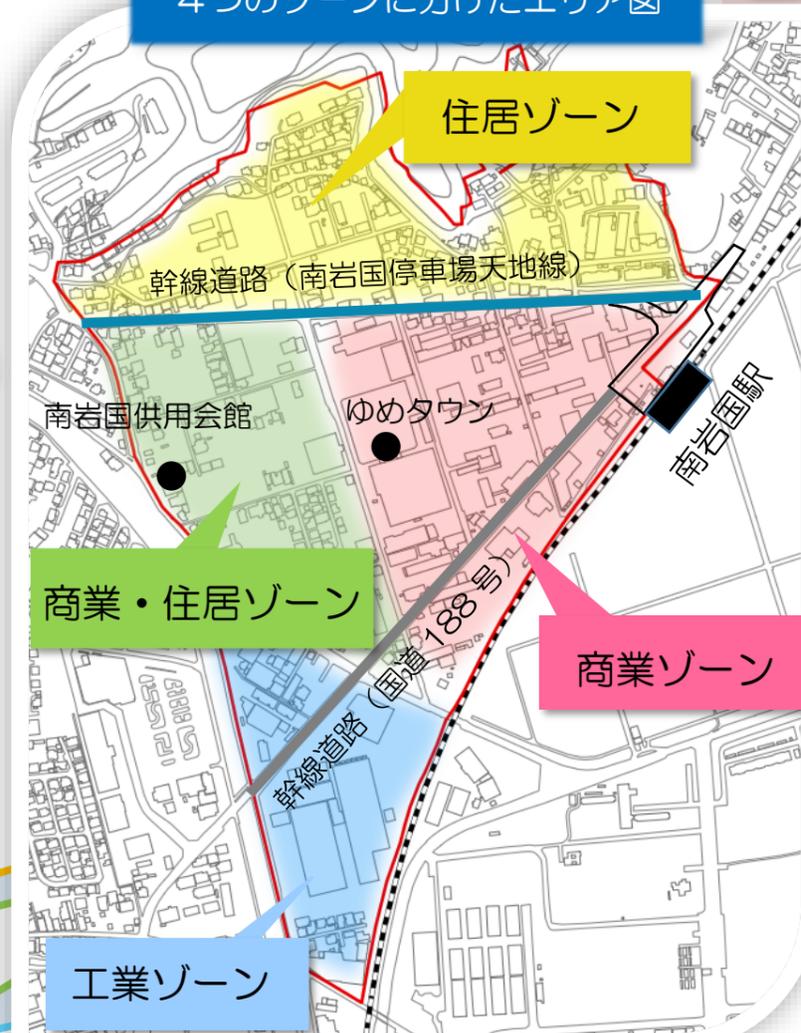


公園のイメージ



住む人や子供たちがより安心して歩けるような道にしたい。

## 4つのゾーンに分けたエリア図



中層階の建築物のあるまちなみ

## 【商業ゾーンのまちなみの変化】

中層階のマンションや多くのお店や事務所が立ち並ぶようなまちなみ



ゆめタウン前の道路イメージ



都市計画道路のイメージ



現況



現況

【商業・住居ゾーンの将来のイメージ】は次ページに掲載

## 【工業ゾーンの将来のイメージ】

現状

- ・多くの事務所が操業している。
- ・国道や幅員にゆとりのある道路がある。

将来

工場や事業所などがこれまでどおり、操業環境を維持していくエリア



## 公園の整備イメージ



くつろげる場所として、多目的利用できる賑わいのある公園にしたい。

## 駅と中心部をつなぐ遊歩道のイメージ



遊歩道を整備することで一体感のある利用しやすいエリアにしたい。



整備イメージ

訪れる人が、安心して歩けるような歩道のある道にしたい。



整備イメージ

幹線道路として、通行車両が走りやすく、また、歩行空間の確保された歩きやすい道にしたい。

## 【商業・住居ゾーンの将来のイメージ】

### 現状

- 店舗と住宅が混在している。
- 大型商業施設も近くにあり、生活しやすい環境。
- 歩行空間が確保されていない道が見受けられる。

### 将来

利便性に優れながらも住宅が広がる和やかなエリア

道路の整備イメージ



道路のイメージ

生活道路として、歩行者が安心して歩けるような道にしたい。



休憩できるようなスペース

お店のイメージ



店舗と住宅が広がるまちなみ

## 「将来のまちのイメージ」の実現に向けて

### 「将来のまちのイメージ」を支える3つの要素

公共事業だけでは、将来のまちづくりはできません。「将来のまちのイメージ」を実現するためには以下の3つの要素が必要です。

- 要素①：公共事業に関する「道路や公園、雨水排水対策」などの整備計画
- 要素②：土地を使用する際の土地利用に関すること
- 要素③：家やアパート、店舗などの建築物に関すること

絵にするとこんな関係図になります



これらの要素が、将来のまちづくりにおいて、「まちなみ」や「まちの雰囲気」といった所に大きく影響してきます。次回は土地利用や建築物に関して、ご説明させていただきます。

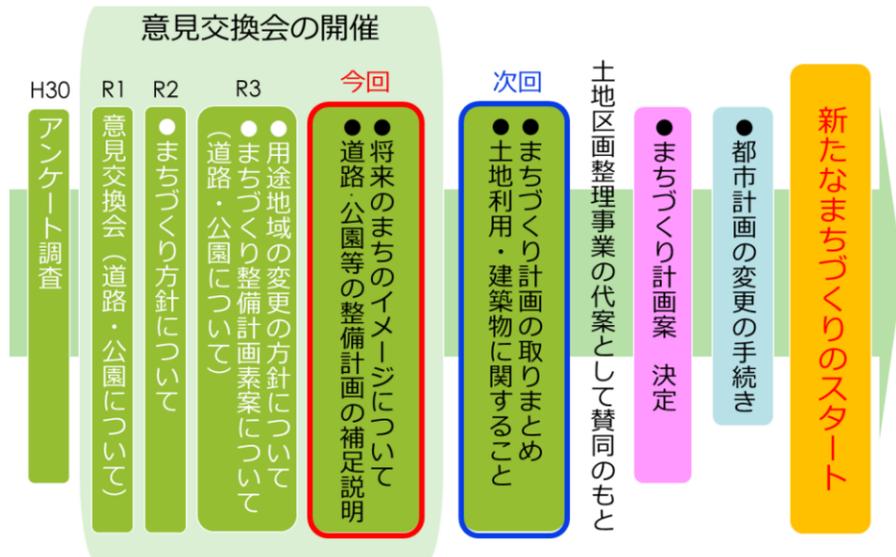
## 意見交換会での主なご意見

- Q. 都市計画道路の幅について、広すぎる気がするがこの広さが必要か？  
 A. まちづくりの観点や幹線道路としての役割から必要な広さとなっています。
- Q. 雨水排水対策について、大雨による被害が心配なので、最優先に考えてもらいたい。  
 A. 市としましても優先的に整備を進めていきたいと考えています。
- Q. 商業ゾーンでイメージされている「中層階」の建物とは、どのくらいの高さですか？  
 A. 平成30年度のアンケート結果で最も回答の多かった4～6階層程度の高さをイメージしています。
- その他のご意見
- 将来のまちづくりに向けて、事業者とも話をしながら進める必要があるのではないか。
  - 将来のイメージを目指して、しっかりとまちづくりを進めてほしい。
  - 災害時の避難場所・避難ルートについて、しっかりと対応してほしい。
  - 南岩国駅前のまちづくりに合わせて、JRの運行状況も改善してもらいたい。
  - 雨水排水対策について、JR下の暗渠管の改修や浚渫など広く検討してもらいたい。
  - 既設水路は勾配がなくて水が淀んでいるので流れるように配慮してもらいたい。

## 今後について

次回は、「土地利用・建築物に関すること」と「まちづくり計画の取りまとめ」について、説明会を開催する予定です。

開催に際しては、皆様へ説明会のご案内を郵送致します。ご参加の程よろしく申し上げます。



※このニュースは、まちづくりの対象となる区域の居住者（世帯主様 及び 土地建物所有者様）へお送りしております。

### 発行・お問合せ 岩国市都市計画課

住所 〒740-8585 山口県岩国市今津町1丁目14-51

電話 0827-29-5006

メール toshikei@city.iwakuni.lg.jp

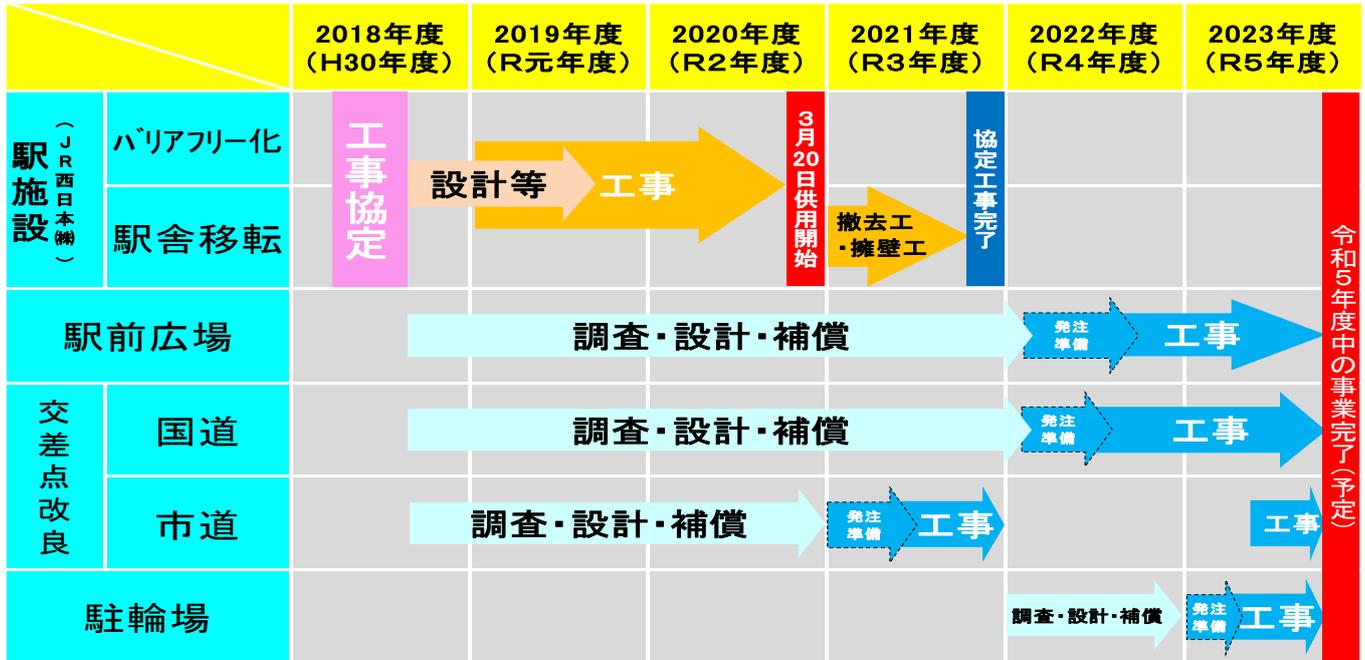
市庁舎開庁時間 午前8時30分～午後5時15分（土日祝日除く）

# 南岩国駅周辺整備事業について

## 事業スケジュール

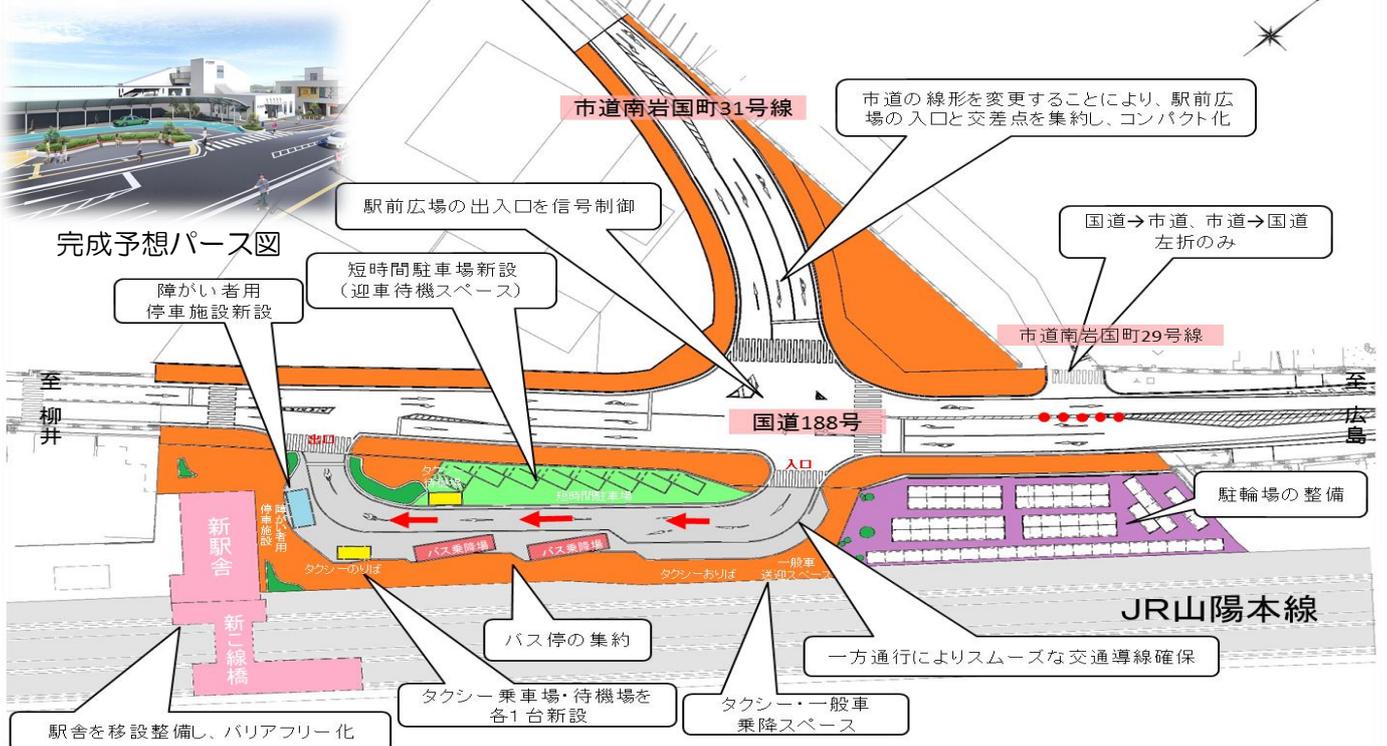
令和3年度までに駅舎移転と擁壁設置及び市道南岩国町31号線改良工事の一部が完了し、今年度から令和5年度中の事業完了を目指して交差点改良を伴う駅前広場整備と駐輪場整備に着手します。

現在、工事着工に向け国土交通省と連携しながら準備を進めています。



## 整備計画図

南岩国駅周辺整備計画図(令和4年2月現在)



お問い合わせ

岩国市都市開発部中心市街地整備課 電話29-5171